

BCG接種は定期予防接種契約医療機関でうけましょう！

(4 か月児健診での BCG 接種は令和 3 年 3 月末で終了となりました)

- BCG の接種可能な医療機関については神戸市ホームページやコールセンターまでお問い合わせください。

* 神戸市総合コールセンター

TEL:078-333-3330 FAX:078-333-3314 (9:00~21:00 年中無休)

- 接種を希望する医療機関には必ず事前に相談してください。

接種当日は「母子健康手帳」「予防接種券綴り」、同封の「BCG 予防接種申込書及び予診票（青枠）」を持参してください。

神戸市BCG

検索



BCG ワクチンは結核を予防するワクチンです。

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症が起こる病気です。

日本では今でも毎年約 2 万人の患者が発生している感染症です。

高齢の患者さんが多いですが、大人から子どもへうつることも少なくありません。

赤ちゃんは結核に対する抵抗力が弱いので全身の結核症や結核性髄膜炎になることもあり、重い後遺症を残す可能性もあります。予防には BCG ワクチンが有効です。

国が示す標準的な接種期間は 5 ～ 8 か月に達するまでですが、神戸市では結核の患者数の割合が全国平均よりも高く、比較的早期の 3 ～ 7 か月での接種をおすすめしています。

* BCG ワクチンは注射生ワクチンです。管針を用いて経皮接種します。(異なる種類のワクチンの接種間隔については令和 2 年 10 月から裏面のとおり変更になりました。)

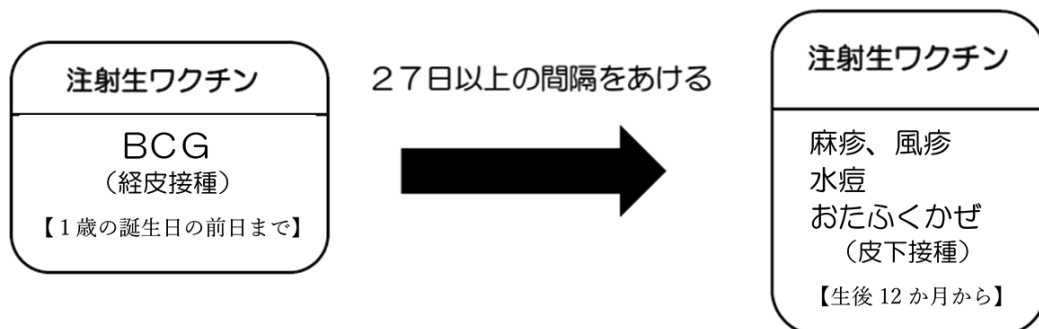


BCG ワクチン接種をうける前の注意

BCG は生ワクチンです。前後の予防接種の予定を確認の上、母子健康手帳と予防接種券綴り、BCG 予防接種申込書及び予診票（青枠）を接種当日に必ずお持ちください。母子健康手帳をお忘れて接種歴が確認できない場合は、接種をお断りする場合があります。

- ◆ 異なるワクチンの接種間隔が令和 2 年 10 月から以下のように変更になりました。

〈 令和 2 年 10 月からの接種について 〉



不活化ワクチン と 経口生ワクチン の接種前後の接種間隔の制限がなくなりました。

注射生ワクチン のあとに 注射生ワクチン を接種する場合のみ接種間隔が 27 日以上あいているか確認しましょう！

【BCG 接種前日までの注意事項】

- ・ 現在治療中または経過観察中の病気のある人

事前に BCG 接種をうけてよいかどうかを主治医に確認してください。生まれつき、心臓、腎臓、脳神経、免疫不全症等の病気がある場合は、事前に接種をうける予定の医療機関へご連絡ください。

- ・ 上腕に湿疹や傷がある人

ワクチンを接種する上腕(外側中央部：肩の少し下)には、保湿剤※以外はできるだけ前日までの使用として当日はぬらしないでください。主治医から毎日かかさず薬をぬるよういわれている場合は、事前に接種をうける予定の医療機関へご相談ください。

※ 接種当日は、おくすり手帳を必ずお持ちください。

※ 保湿剤はステロイドが入っていないものに限りです。

- ・ 主治医から接種可能といわれた場合でも、接種できるかどうかは接種を行う医師が判断します。

【BCG 接種時の注意事項】

接種前後 30 分は、吐乳などを避けるために授乳は控えてください。

接種部位を清潔に乾燥させるために・・・

- ・ 保護者の長い髪は、接種部位に付かないよう、くくっておきましょう。
- ・ 接種部位は、さわらず自然に乾かします(乾くまで 10 分程度かかります)。
- ・ 衣服やタオル、カバンが接種部位に触れないように注意しましょう。
- ・ 乾燥したかどうか、確認してから服を着せましょう。

乾いてからも、接種部位をひっかいたり、こすったりしないようにしましょう。

接種当日も入浴できます。体を洗うときなど接種部位をこすらないようにしましょう。



BCG に限らず、ごくまれに予防接種の直後にショック症状(発汗、むくみ、じんましん、はきけ、呼吸困難など)をおこすことがありますので、接種後 30 分間はお子様の様子を観察してください。

接種部位は上腕外側中央部(肩の少し下)です。この部位は安全で針あとの残り方も比較的きれいです。